

第32回 道総研 酪農試験場フォーラム（プログラム）

- ・ねらい：根釧管内の酪農経営は飼養頭数規模の拡大に伴い、牧場従業員の雇用や農作業の外部化を進めることで労働力の調達や調整を図ってきた。ところが、地方の人口減少や経済環境の変化によって人材確保が困難になりつつあることが大きな課題となっている。特に、粗飼料生産作業の季節性に関する解決策が求められている。一方、地方においても多様な就業希望者は存在しているが、マッチングの機会が少なかったことで、酪農従事の可能性が明らかではなかった。

そこで、北海道農政部から農業の雇用人材確保と農福連携についての報告、酪農試験場からは酪農ヘルパー業務とコントラクタ業務の組み合わせによる人材の有効活用（流動的活用）を行う取り組み、特に、コントラ部門のオペレータ確保に視点をあてた事例報告、（有）仁成ファームからは社会福祉事業者との連携による人材確保の取り組み状況と課題についての事例報告をいただき、これまでとは異なる視点での農業従事者確保の可能性について論議します。

- ・テーマ：酪農地帯の農業労働力確保における今日的な視点
- ・日時：令和元年11月14日（木） 13～16時
- ・場所：道総研 酪農試験場 講堂
〒086-1135 北海道標津郡中標津町旭ヶ丘7番地
TEL：0153-72-2076 FAX：0153-73-9113 （事務局：地域技術G 酒井）
- ・主催：北海道立総合研究機構 農業研究本部 酪農試験場
- ・協力：根室生産農業協同組合連合会
- ・話題提供：
報告者1：北海道農政部農業経営課 主幹 大塚 真一 氏
「農業の雇用人材確保と農福連携について」
報告者2：道総研酪農試験場 地域技術G 研究主任 濱村 寿史 氏
「TMRセンターにおける新たな人材確保の取り組みについて」
報告者3：（有）仁成ファーム 常務取締役 佐藤 昌芳 氏
「仁成ファームにおける農福連携の取り組みについて」
- ・座長：道総研 酪農試験場 場長 原 仁

プログラム

1. 開会 酒井研究主幹
2. 開会挨拶 13:00～13:10
酪農試験場 場長 原 仁
3. 話題提供 座長 酪農試験場 場長 原 仁
 - 1) 農業の雇用人材確保と農福連携について 13:10～13:50
北海道農政部農業経営課 主幹 大塚 真一 氏
 - 2) TMRセンターにおける新たな人材確保の取り組みについて 13:50～14:30
道総研 酪農試験場 研究主任 濱村 寿史 氏
- 休憩 14:30～14:40
- 3) 仁成ファームにおける農福連携の取り組みについて 14:40～15:20
(有) 仁成ファーム 常務取締役 佐藤 昌芳 氏
4. 総合討論 座長 酪農試験場 原 仁 氏 15:30～16:00
5. 閉会 16:00

令和元年度

酪農試験場フォーラム

テーマ

酪農地帯の農業労働力確保における

今日的な視点

話題提供

1. 農業の雇用人材確保と農福連携について

北海道農政部農業経営課 主幹 大塚 真一 氏

2. TMRセンターにおける

新たな人材確保の取り組みについて

道総研 酪農試験場 地域技術G 研究主任 濱村 寿史 氏

3. 仁成ファームにおける農福連携の取り組みについて

(有)仁成ファーム 常務取締役 佐藤 昌芳 氏

4. 総合討論

座長 道総研 酪農試験場 場長 原 仁 氏

令和元年 **11月14日** (木) 13時～16時

会場 **道総研 酪農試験場** (中標津町旭ヶ丘7番地)

主催 北海道立総合研究機構 酪農試験場

協力 根室生産農業協同組合連合会

問い合わせ先 北海道立総合研究機構 酪農試験場 地域技術グループ(酒井)
TEL:0153-72-2076 E-mail:sakai-tosihumi@hro.or.jp
FAX:0153-72-9113



